家計簿だより

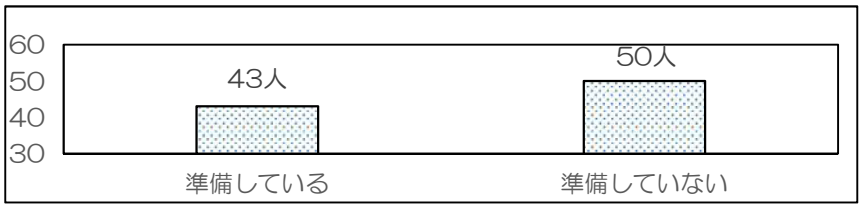
2020年
8月号

発行日：2020年　7月 25日
発　行：エフコープ組合員活動部
〒811-2495　糟屋郡篠栗町中央 1-8-1
TEL：092-947-9003　Fax：092-947-9192
ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ：　miyuki-shiraishi@fcoop.or.jp

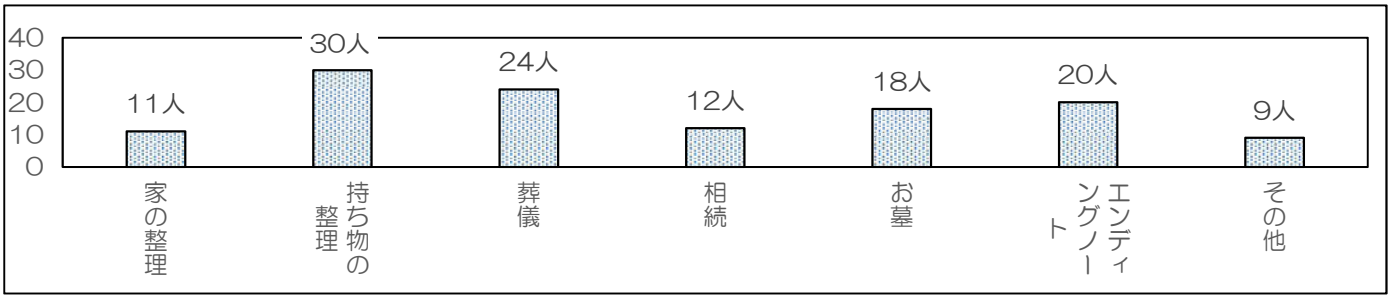
終活に関するアンケート

2020 年 1 月に家計簿サークル員さんを対象に「終活に向けて準備していること」についてのアンケートを行い、93 名の方にご協力いただきました。結果をまとめましたのでご覧ください。（一部抜粋）

Q. 自分や家族の「終活」について準備していていますか？



Q. 準備していることは何ですか？（複数でも可）



Q「家」の整理の準備はどのようにされていますか？

- 必要ない物は少しずつ整理しています。買い足さないようにしています。
- いつも始めなければと思っているけれど、なかなか始められないでいる。
- 庭付きに住んで 20 年になりますが、今後手入れも行き届かなくなる心配もあるので、どうしたものか主人と話し合っていますが、まだ結論は出ていません。

Q 相続についてどのような準備をしていますか？

- 家と土地、墓は長男が相続。結婚した二人の娘達にはその他のものを与えると、夫と二人で決めている。
- 大した財産もないので相続について子どもと話したこともない。どちらかが死んだ時のために、お互いに遺言書を書いておいた方が良いと思っているけれど、未だ作っていない。
- 公正証書を作成した。（夫の父母）

エフコープの HP にアンケート結果を掲載していますのでぜひご覧ください。

エフコープ HP→くらし見直し委員会（家計簿活動）→くらしの調査活動報告

家計簿サークル員・家計レコによる提出は随時募集しています。上記へお問い合わせください。
「月の集計」は、毎月 10 日（家計レコは 20 日）を目安に提出してください。

2020年 5月度 集計結果

	20･30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上	総合	前年比
調査世帯数	4	9	32	50	43	138	97.9%
世帯主平均年齢	34.3	44.7	55.8	64.7	77.4	64.4	101.6%
平均家族数	3.5	4.4	3.0	2.5	2.5	2.8	96.4%

（住宅概況）

	20･30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上	総合	前年比
自　　宅	2	5	29	46	42	124	98.4%
社宅･官公舎	0	1	0	0	0	1	100.0%
賃貸住宅(公営)	0	0	0	3	1	4	133.3%
賃貸住宅(民間)	2	3	3	1	0	9	150.0%

（収　　入）

	実数	20･30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上	平均	前年比
給　与(夫)	56	314,125	430,954	486,948	272,579	1,100,000	400,250	97.5%
給　与(妻)	25	241,982	204,672	236,301	259,590	500,000	251,521	94.7%
賞　与(夫)	0	0	0	0	0	0	0	#DIV/0!
賞　与(妻)	0	0	0	0	0	0	0	#DIV/0!
年　金(夫)	7	0	0	87,405	249,132	171,172	203,754	99.8%
年　金(妻)	6	0	0	0	72,804	106,754	84,121	99.8%
自家営業(夫)	6	0	0	270,000	501,730	40,000	347,532	55.3%
自家営業(妻)	0	0	0	0	0	0	0	#DIV/0!
家賃･地代収入	3	0	0	60,000	54,500	141,163	85,221	133.2%
ﾊﾟｰﾄ･ｱﾙﾊﾞｲﾄ収入(夫)	8	0	0	83,009	145,707	78,277	112,584	120.6%
ﾊﾟｰﾄ･ｱﾙﾊﾞｲﾄ収入(妻)	31	0	83,744	99,064	71,286	42,384	79,459	87.3%
同居家族の収入	25	0	40,000	46,667	77,542	61,556	62,875	119.3%
その他の収入	72	320,000	191,341	283,685	184,363	124,833	191,178	158.8%
収入合計	124	497,080	649,603	635,368	355,166	198,264	416,730	100.1%

（非消費支出）

	実数	20･30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上	平均	前年比
所得税(夫)	55	6,977	10,694	18,397	14,723	28,031	15,910	51.1%
所得税(妻)	35	4,593	1,863	4,929	8,076	25,480	6,306	85.3%
住民税(夫)	52	15,367	23,843	29,421	22,724	86,300	26,764	118.0%
住民税(妻)	28	14,100	2,550	9,403	7,322	30,600	9,505	101.9%
固定資産税	40	54,100	23,933	43,727	25,549	39,318	34,927	119.6%
その他の税金	75	38,567	28,040	44,793	41,198	31,037	38,823	108.9%
税金合計	119	73,228	53,000	82,317	53,733	42,378	59,348	87.3%
健康保険(夫)	60	16,917	19,765	22,665	14,489	24,896	19,105	96.8%
健康保険(妻)	23	15,304	10,861	11,484	15,562	25,575	13,604	100.4%
介護保険(夫)	41	0	3,710	4,330	3,538	0	3,954	86.8%
介護保険(妻)	18	0	1,969	2,067	5,261	2,803	3,167	93.7%
厚生年金(夫)	54	32,620	40,832	43,834	25,858	0	36,108	95.6%
厚生年金(妻)	22	26,895	17,843	21,372	23,943	0	22,254	96.5%
雇用保険(夫)	43	981	1,288	1,584	815	0	1,204	91.7%
雇用保険(妻)	30	686	388	640	425	0	535	92.9%
国民年金(夫)	2	0	0	16,540	0	0	16,540	170.5%
国民年金(妻)	1	0	0	16,540	0	0	16,540	21.5%
国民年金(学生)	1	0	381,960	0	0	0	381,960	196.9%
社会保険料合計	80	62,912	107,047	70,923	35,493	25,767	57,714	93.8%
損害保険	57	0	15,352	9,238	11,325	21,893	15,996	193.8%
生命保険	117	18,963	28,399	37,567	16,801	12,311	22,004	-210.4%
個人年金	19	10,000	23,131	26,792	31,423	3,399	25,318	-69.1%
私的保険料合計	126	23,963	39,521	49,220	22,814	26,012	31,487	-238.1%
その他の非消費支出	77	35,435	5,579	43,837	14,617	4,035	17,364	19.3%
非消費支出合計	138	165,838	203,288	218,408	102,619	55,138	123,071	89.3%

（消費支出）

	20･30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上	平均	前年比
米･麦	1,743	2,282	2,290	2,179	2,757	2,408	107.7%
パン･めん･その他	3,367	5,220	4,565	3,696	3,685	3,927	111.3%
＜主　食＞	5,110	7,501	6,855	5,875	6,442	6,335	109.9%
魚介類	569	3,664	4,197	5,579	5,458	5,075	117.3%
肉類	7,746	9,931	7,414	6,917	6,879	7,194	111.6%
乳卵類	4,025	6,023	4,201	3,969	4,361	4,283	113.4%
豆･豆製品	1,251	1,713	1,382	1,562	1,624	1,558	95.8%
野菜	8,235	7,218	6,083	6,434	6,436	6,463	124.7%
乾物･海草	640	1,624	1,147	1,004	1,588	1,275	101.6%
加工食品	6,917	7,536	4,649	4,731	9,608	6,737	132.4%
調味料	3,005	4,519	2,606	3,066	3,439	3,216	111.0%
＜副食調味料＞	32,386	42,227	31,679	33,263	39,393	35,802	117.0%
菓子	4,137	6,297	4,348	4,335	4,222	4,415	110.6%
果物	3,000	1,409	1,503	2,253	3,257	2,459	121.3%
酒･飲料	4,193	6,430	7,862	6,273	5,750	6,314	115.6%
＜嗜好品＞	11,329	14,136	13,713	12,861	13,229	13,188	114.9%
給食	3,425	473	313	0	232	240	33.2%
外食	1,312	3,620	5,717	5,241	2,746	4,217	52.8%
＜外食関係＞	4,737	4,092	6,030	5,241	2,978	4,457	51.2%
食費合計	59,714	80,563	68,284	56,683	59,462	61,884	103.4%
家賃･地代	70,758	44,159	31,150	13,741	2,320	17,856	90.4%
その他の住居費	12,699	283,768	15,651	23,569	12,790	35,028	125.9%
＜住居費＞	83,457	327,927	46,801	37,310	15,110	52,884	111.1%
住宅ローン返済実平均	66,449	55,850	69,135	70,699	0	66,821	103.3%
ローン返済件数	3	3	8	4	0	18	78.3%
＜水光熱費＞	11,558	16,010	15,797	15,113	17,687	16,029	93.8%
＜被服費＞	7,133	15,328	10,253	8,606	6,195	8,632	69.3%
＜保健医療費＞	3,990	3,661	5,000	9,615	9,058	7,820	67.5%
＜理容衛生費＞	7,512	20,278	10,569	9,959	9,320	10,503	98.9%
＜交際費＞	2,808	15,571	14,560	11,132	17,765	14,042	57.0%
＜交通費＞	750	3,156	3,616	693	1,502	1,785	31.1%
＜通信費＞	13,200	20,152	19,785	13,683	9,967	14,348	86.5%
＜教育費＞	5,369	155,107	40,592	1,034	0	20,058	67.5%
教育費実平均	10,739	155,107	118,084	10,338	0	102,521	75.9%
＜教養娯楽費＞	4,236	6,805	14,754	9,195	9,676	10,334	35.4%
＜職業･主婦費＞	29,403	45,971	26,444	26,448	17,215	24,929	79.8%
＜自動車関係＞	13,527	16,647	64,155	51,305	44,808	48,905	94.0%
＜その他＞	52	791	5,035	4,023	3,791	3,860	131.0%
食費以外の合計	182,994	647,404	277,361	198,116	162,094	234,130	80.4%
消費支出合計	242,708	727,967	345,645	254,799	221,555	296,015	84.3%
収入 － 支出	88,534	−281,652	71,315	−2,252	−78,429	−2,356	3.2%

＊【収入】と【非消費支出】は、実平均額（例：給与の場合、給与収入がある世帯の収入金額を、給与収入を記載された世帯数のみで割ったもの）の数値です。

＊【消費支出】は総平均額（提出があった世帯数で割ったもの）の数値です。

＊【教育費】は総平均額と実平均額を掲載しています。

＊食費の内訳は、内訳を記入している人のみ（5 月は 95 人）の平均額です。

5 月度の動き

5 月度は外出自粛の影響を受け、「外食費」を始め、「交際費」「交通費」「教養娯楽費」が大きく前年比減となっています。その反面、家での食事が増えたためか「食費」の中でも「副食調味料」や「嗜好品」が前年比増となっています。

■「その他の収入」は特別定額給付金が入ったため、前年比 158.8%となっています。

■「国民年金（学生）」は 2 年前納払いのため、前年比 196.9%となっています。

■「消費支出」は 2 月より前年比減が続いています。

5 月の集計と一緒によせられた“声”

コロナウイルスによって、当たり前だった普通の生活がすごくありがたいと思いますね。今後も生活スタイルは変わっていくでしょう…。いろいろな変化にも適応していかなければなりませんねぇ！　早く友人達と食事などができることを楽しみに、今を頑張りたいです。

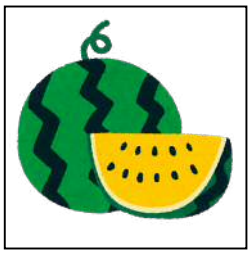
（63 歳、夫婦）

いつもお世話になっています。新型コロナで予想もしなかった日常になっていますね。朝起きて、カーテン開けて、いつもの光景（庭）が目に入ってきて、今起きていることが非現実じゃないのか？？…なんて、錯覚に陥ることがあります。そうあってくれとも思うのですが…。自粛生活はストレスも溜まり大変ですが、今まで気づきもしなかったことへの気づきがあったり、自分たちの生活、足元を見つめ直すいい機会になったような気もします。毎日よく寝て、それなりに動き（働き）、よく食べる。当たり前の生活ができるのは、実は家庭外でいろんな人物・物がバランスよく動いて、支え合っていたからなんだ、というのがよくわかります。思わぬところへ不況の影響が出てびっくりするニュースもあります。神様は時々、想定外の試練を与えてくれますよね。皆で乗り越えられたら…褒めてくれるかな。
（56 歳、夫婦、大学生等、その他の子ども各 1 人）

この 2 ヶ月外出を控えたら、筋力の低下、免疫力の低下で、定期検診に行ったら、胸の痛みは帯状疱疹の後遺症で肋間神経痛、めまいは良性発作性めまい、と言われた。細かい仕事をするとくらくらめまいがして、室内でもよろよろ歩いて危ない。この何よりフレイルが急に進みだして、要介護状態が近づいてくる実感を覚えています。　（87 歳、妻）

新型コロナ対策で、エフコープの宅配の利用が急増したとのこと。組合員が増えることは喜ばしいことだとわかってはいるものの、商品の欠品が多くなって残念な気持ちもあります。マスクや除菌関係の物は、ほぼ届かないのを覚悟しながら毎回注文しているので仕方がないのですが、ずっと利用しているお気に入りの食品等が、多い時には 5～6 品も欠品となり、ショックが大きかったです。最近は「欠品が出るかも」とついつい多めに商品を注文してしまっています。6 月 2 週目に届いた「欠品、数量制限について」の案内チラシを見て、エフコープの方の「1 人でも多くの組合員さんに商品を届ける」ための取り組みである旨、やっと理解できました。　（57 歳、夫婦）

コロナが終わるのはいつ？と思いながら毎日を過ごしています。2 月後半から組合員活動が全て中止になり、改めて家計簿サークル活動は在宅で出来る数少ない組合員活動なんだと実感しています。あたりまえのように毎月きちんと届く「家計簿だより」に感謝です。夫婦 2 人の年金生活では急激な家計の変化があるわけではなく淡々としていました（別に家計簿つけなくても…と思ったり）が、コロナの影響は家計にもしっかりと現れています。これからもしっかり記帳・提出していきます。　（66 歳、夫婦）



こんにちは。4 月より仕事を週 3 日にして、できなかった家事や冬の衣替えをしたり、草取りを梅雨前にと頑張り過ぎて、5 月末にまた肺炎になりました。1 日発熱しただけで、薬を飲み、その後熱は出ませんでしたが、今の状況で発熱したので、周りは心配していました。ここ 1 週間家の中の生活でした。医師から気管支肺炎と診断されましたが、熱での受診なので完全武装でしたよ。この時期ですので本当に大変でした。疲れました。体力維持のため運動を考えています。

（68 歳、夫婦）

特別定額給付金の手続きには異議ありです。税金は個別に支払うのに、なぜ世帯主が代表で受け取る仕組みなのでしょうか。手続きがとてもジェンダーです。このため家庭内別居や家庭内DVの被害当事者には、もらった給付金が届かない可能性があります。夫婦で、妻が世帯主の方ってどれくらいあるでしょうか？ことあるごとにこのことを伝えています。世帯主って結婚や転居の時に選択できるという人もいますが、夫婦同居で妻が世帯主ってどれくらいいるでしょうか。2008 年の定額給付金のときには、夫と別居あるいは離婚したけれど危険なため住所を動かしていない被害者が給付金を受け取れるよう、運動とロビー活動をしました。その時よりは前進ですが、両性の平等には道遠しです。ジェンダー格差が大きく世界でも 121 位のこの国を嘆いているばかりではいられない思いです。　（62 歳、夫婦）

今年も梅干しと梅シロップとすももシロップを漬けました。まだまだ外出自粛中の毎日ですが、家での手仕事を通して季節の移ろいを感じています。

（30 歳、夫婦、乳幼児 1 人）

コロナ禍、まだまだ油断できません。医療関係の方々に疲労が蓄積せぬことを祈りつつ、暑いのにマスクをして散歩に励んでいます。給付金の申し込み書類は届いて 2 日後に投函しましたが、入金はいつのことでしょうね。税金等納める通知はとても早く来ますが、役所も多忙なのですかね。これからも手洗い、マスクで感染予防し、筋力低下予防に散歩を続行します。自営の夫は今月から仕事が入りだし、気を付けながら近県に移動しています。　（77 歳、夫婦）

緊急事態宣言が解除された後も、まだまだ先の見えない状況が続きます。身近なところでも生活の変化があります。生協の注文が急増して欠品が増えたり、私達も不便でしたが、担当の方も大変だったと思います。我が家でも家族が在宅勤務になったりと。ただ、夕食を皆で食べる機会が増えたことは良かったことです。（72 歳、夫婦、その他の子ども 2 人）

うちは 2 人共医療従事者のため、休みなどなく働いています。いつもどおり、保育園は医療従事者のために預かってもらえるので、下 2 人はいつもどおり過ごしていますが、小学生になったばかりの息子は、毎週、学校に登校理由を書いて、学校に提出し、午前中は小学校でお預かり、午後は学童で過ごしています。本当なら新しい友達と過ごせる時間を、クラス 1 人、2 人で先生と幼稚園児のような課題をこなし、暇をしています。本当にかわいそうですが、校庭を走り回る時間があるようで、毎日楽しいと言っています。休みの時もどこにもでかけられないので、家で過ごすためのグッズにお金がかなりかかります。買い物にいっても、いろんなものが売り切れていて、本当に困ります。なんだか、ここ数ヶ月、仕事と家庭と社会的状況と、いろいろとイライラすることが多くて、身体がきついです。

（39 歳、夫婦、乳幼児 3 人）

娘が家にいるようになって 2 ヶ月が過ぎました。1 人増え、私達も含めて 3 人で 1 日 3 食をきちんと食べるので、食費がぐんと上がりました。夏野菜を買わなくていいように、今しっかりお世話をしています。ただ、コロナのため外出をほとんどしないので大きな出費はあまりなく、食費に使うことが多いです。5 月はトイレを新しくしたので、出費が大きくなりました。あと税金です。アベノマスクは届きましたが、小さいので娘がほどいて大きいのに作り替えています。

（63 歳、夫婦、その他の子ども 1 人）

今年も大雨による被害が続いています。またコロナウイルスによる感染者も多くなっています。今は「命を守る」行動を心がけたいと思います。　白石